

全国協議会 ニュース

2006年12月1日発行
第174号

発行所
特定非営利活動法人
全国骨髄バンク
推進連絡協議会
〒160-0005 東京都
新宿区愛住町23-1
Woody21-9階
TEL.(03)3356-8217
FAX.(03)3356-8637
発行責任者:品川 保弘
http://www.marrow.or.jp/
E-mail:office@marrow.or.jp

郵便振替口座
00150-4-15754
銀行口座
三井住友銀行 新宿通支店
普通 5666655

情報誌『骨髄バンク』 第9号を発刊!

オビニオン情報誌「骨髄バンク」第9号が11月30日に発行されました。15周年記念特集号ですが、他にも話題満載です。講読をご希望の方は各地加盟団体にお申し込み下さい。(一部525円)



掲載内容

- 全国協議会15周年 座談会・全国協議会15年の歩みと今後の姿
- 30万人達成後の姿
- 提供しやすい環境づくりを
- 血縁者間移植の光と闇
- さい帯血バンク最新事情
- 最新医療情報「化学治療の

中四国ブロックセミナー開催

11月18日に、岡山県玉野市のダイヤモンド瀬戸内マリンホテルにて、四国・中国骨髄バンクボランティア研修会2006 & 交流会が開催され、34名が参加しました。



当日は、今にも雨が降り出そうかという悪条件でしたが、ご当地岡山からの16名をはじめ、愛媛・高知・鳥取・島根・広島・山口、そして神戸からも参加がありました。

心からのご寄付に 感謝申し上げます

| 10月21日～11月20日 | |
|----------------------------|------------------|
| 株式会社サクラホーム | 現金 10,000円 |
| 神都ライオンズクラブ | 現金 50,000円 |
| 伊勢ライオンズクラブ | 現金 50,000円 |
| 岡崎市立竜海中学校 | 現金 12,000円 |
| 大砂土中学校PTA | 現金 30,000円 |
| 騎西町立騎西中学校 | 現金 5,000円 |
| 新潟県立柿崎・久比岐高等学校 | 現金 55,000円 |
| 福島県福島市立信夫中学校 | 現金 100,000円 |
| 久喜市立久喜南中学校・PTA | 現金 6,101円 |
| 株式会社エイコー堂 | 現金 100,000円 |
| 第21回東京孫の会参加者一同 | 現金 10,000円 |
| 徳田ひろみ | 現金 1,620円 |
| 吉本哲也 | 現金 1,000円 |
| 塩谷 圭 | 現金 1,000円 |
| 飯島孝枝 | 現金 4,480円 |
| 鈴木純子 | 現金 1,340円 |
| 衣川寿・千代子 | 現金 20,000円 |
| 若木 換 | 現金 5,000円 |
| 匿名 | 現金 20,000円 |
| 匿名 | 現金 13,270円 |
| 切明 蹊 | 現金 10,000円 |
| 白相浩二 | 現金 10,000円 |
| 堀江英二 | 現金 5,000円 |
| ●佐藤きち子患者支援基金 | |
| 牧野礼男 | 現金 4,500円 |
| 土田英順 | 現金 55,350円 |
| 移植医療を考える会有志一同 | 現金 10,000円 |
| プルデンシャル生命保険株式会社 | 現金 1,011,798円 |
| ゴルフダイジェスト社・プルデンシャル生命保険株式会社 | 現金 3,075,976円 |
| ●白血病患者支援基金 | |
| すがわら内科呼吸器科 | 現金 5,000円 |
| ヘアサロンヴァンティアン | 現金 4,349円 |
| 勝保正二 | 現金 5,329円 |
| 株式会社モンキーヒル | 現金 11,117円 |
| たにぐち薬局 | 現金 7,585円 |
| 株式会社クスリのアオキこばとの会 | 現金 93,479円 (敬称略) |

財団データから見えること

ドナーは何人 見つければいいの?

骨髄バンクに患者登録をするHLAの一致するドナーは何人みつかるのでしょうか?最終的には一人いればいいのですが、現実にはなかなかそうはいきません。ある患者さんの書かれた本には7人見つかった大喜びしたけれど、すべて移植には結びつかず、さい帯血移植を受けたとあります。

図1は昨年1年間に登録したすべての国内患者さんに何人のドナー候補が見つかったかを見たいものです。20人以上見つかった人もいれば、一人も見つからない患者さんもいます。中央値は9人となっています。そのうちの浅海先生。島根を代表して北川住職。それこそ多士済々の集まりで、いろいろな方と交流ができました。

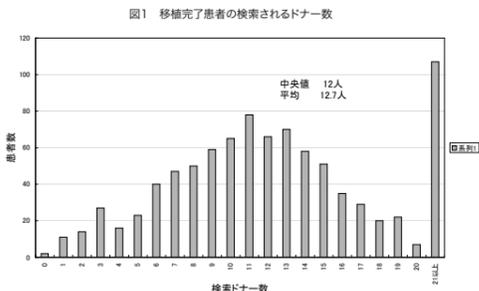


図1 移植完了患者の検索されるドナー数

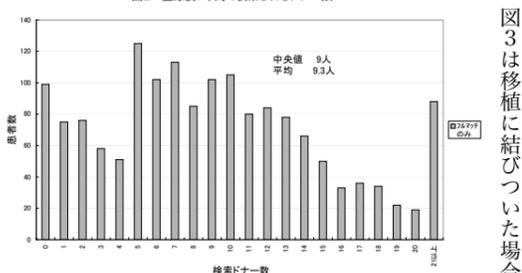


図2 登録後1年間で検索されるドナー数

の一般検査を受けたドナー数です。これを見ると中央値は3人となっています。すでに一度候補者になり最新のデータがあるドナーも数多くいることから、詳細のデータが得られるドナーの数は3〜4人というところでしょう。12人ドナーが見つかったも検査まで進むのは1/3〜1/4になっています。多くはさまざまな理由でふり落とされてしまいます。

図3は移植に結びついた場合、図1とは統計を取っている時期が異なりますので一概には比べられません。中央値は12人と候補者は多くなっています。候補者が多いことが移植に結びつきやすいといえるでしょう。

図3 確認検査(一般検査)を受けたドナー数

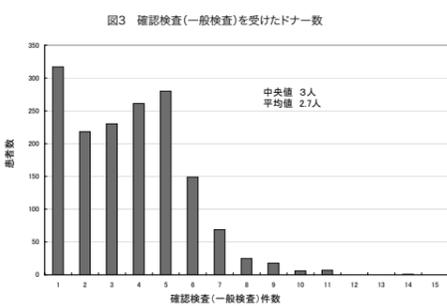


図3 確認検査(一般検査)を受けたドナー数

三愛ウェルファーム株式会社
http://www.m-pharma.co.jp

創薬力

サンクト・フローリアン・ピアノ三重奏チャリティコンサート

今年も恒例のチャリティコンサートが4カ所で開催されました。各地での様子をご報告いたします。

〈東京〉

今秋のサンクト・フローリアン・トリオのチャリティコンサートは、恒例の新宿モリスでの昼休みコンサート、ルーテル市ヶ谷センターで「ピアノ三重奏の夕べ」を開催しました。ますます円熟味を増したトリオの演奏に聴衆はすっかり魅了されました。今回は千葉のバラ栽培家の中澤さんが開発された新種のバラ「マリアナターレ」を贈ってください、会場いっぱい

〈愛知〉

11月16日、今年もサンクト・フローリアンのメンバーと素敵な時間を過ごすことができました。素晴らしい音楽を聴かせていただきました。

〈山梨〉

骨髄バンク・チャリティコンサートが、11月17日に山梨県市で開催されました。モーツァルトのピアノ三重奏曲など3曲の演奏とともに、演奏の合間の休憩時間には、骨髄バンクを通して骨髄を提供した経験のあるドナーの方に体験談を話してもらい、集まった約150名の皆さんに、命について改めて考えてもらう内容になりました。

開催当日11月18日は、過去最高の180名を超える参加者となり、恒例の小物販売にも沢山の皆さんに協力していただき、6万円近い売上を記録しました。ミニシンポに替えて行った当会の活動紹介や、演奏者の『友の会』への加入呼びかけも好評で、実り多きコンサートとなりました。

お詫び

前号の寄付欄に掲載されました寄付名に間違いがありました。左記のとおりお詫びして訂正させていただきます。

NPO法人子育てあいくる 入間市「火火」上映実行委員会

2006年度賛助会員(10月21日～11月19日)
アズテック株式会社 浦田みゆき
馬場良典 匿名 (敬称略)
全国協議会の活動にご賛同頂き、誠にありがとうございます。引き続き、企業・団体のほか、個人の皆様からのご協力も募っております。どうぞよろしくお願いたします。
団体(法人) 年会費 1口5000円
個人会員 年会費 1口2000円
※お申し込みは全国協議会事務局までお願いいたします。





各地のたよりを
写真を添えて
お寄せください。

岡山 「二人三脚」を発足

秋桜が可憐に風に揺れる小春日和の10月21日、倉敷中央病院・血液内科で移植された患者を中心とした第一回目の患者交流会が開催されました。

会場には移植をされた患者44名、そのご家族3名、これから移植を予定すべきかどうか検討中の患者、そして当院のスタッフを含めた総勢約100名の方が参加して下さいました。当院

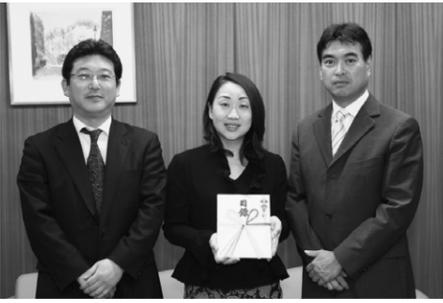
ゴルフ大会チャリティで きち子基金に300万円の寄付

今年5月から9月にかけて開催された、ゴルフダイジェスト社主催・ブルデンシヤル生命保険(株)特別協賛による、2006ダブルスゴルフ選手権・ファミリーゴルフデーにおいて、骨髄バンクのチャリティが行われました。10月26日、ゴルフダイジェスト社本社にて行われた贈呈式には、全国協議会から大谷会長が出席し、ゴルフダイジェスト社常務取締役木村

正浩様、ブルデンシヤル生命保険(株)執行役員濱田元房様より、目録が授与されました。寄付金の総額は約307万円にもなり、全額「佐藤きち子患者支援基金」に寄付いただきました。「経済的な理由で移植を断念することがないように」という佐藤きち子さんの遺志が、参加された皆様の心に通じた結果だと思えます。ご寄付下さった方々、また関係者の皆様方に心より感謝いたします。なお寄付金の内訳は別掲の通りです。

寄付金内訳

- 全日本ダブルスゴルフ選手権・ファミリーゴルフデー・エントリーフィー及びブルデンシヤル生命ボランティア日当分 250万円
- グランシエロゴルフ倶楽部より 30万円
- ファミリー6会場での参加者より 16万8,836円
- チャリティオークションより 10万7,140円
- 合計 3,075,976円



倉敷中央病院 遠藤

東京 秋晴れの池袋で 楽しく活動

秋晴れの11月3日文化の日、豊島区明るい社会づくりの会が主催する「第15回ふれあいバザール」が池袋駅前西口公園で行われました。今年も東京の会は文具品などの販売で全国協議会と共に参加をしました。

山形 盛り沢山の企画で 「ふれあい講演会」が無事終了

11月12日、山形市総合福祉センター交流ホールにおいて、「ふれあい講演会」を開催。「知ってますか?さい帯血移植・さい帯血バンク」と題し、野村正満氏(日本さい帯血ネットワーク事

会場は衣類、雑貨、食料品などが並び、大勢の人達でにぎわいました。舞台ではイベントの合間に、参加団体からの活動報告が行われ、全国協議会から二見さん、大橋さんのお二人がいのちの輝き展などの活動報告をしました。今年も頂いた食事券で、おいしい豚汁やいなり寿司などを食し、疲れを感じることもなく楽しく活動できました。販売も好調で、思いがけない金額になりました。ぜひ来年の出店のお誘いも期待しております。(大塚)

2006ファミリーゴルフデー・ダブルス選手権を終えて

今回のチャリティで大変お世話になったブルデンシヤル生命保険(株)の山下様から、チャリティ活動の様子などについて寄稿いただきました。

今年で3回目を迎えました「ダブルス選手権」と、2回目を迎えました「ファミリーゴルフデー」ですが、多くの方々にご協力をいただきながら無事に終えることができました。

「ダブルス選手権」、「ファミリーゴルフデー」とともに、ゴルフ場でのイベントですので、参加者は朝早くからゴルフのプレーを楽しみに集まってこられます。

全国骨髄バンク推進連絡協議会の方々と私達とで、クラブハウス内で一番通りの多そうなところに陣取って、のぼり、ポスター、物販などの用意をしますが、興味を持って見てくださる方はあまり多くはいらっしゃいません。

しかし、表彰式・懇親会で小達プロやゲストが来られて骨髄

提供の大切さなどのお話しをされると、会場がシーンとなって皆さん聞き入っておられます。特に「ファミリーゴルフ」には、子供達も多数参加されるため、学校などではなかなか学ぶ機会のない骨髄バンクのこと、またボランティア活動そのものについても知る良い機会になったと思えました。

家族そろって帰るときには、子供達が率先して物販コーナーに立ち寄ってくれる姿がとてもうれしかったです。ひとりでも多くの人達に皆様の活動が理解され、多くの協力が得られるように、私達もできることをこれからもしていきたいと思えます。お疲れ様でした。(ブルデンシヤル生命保険(株) 下千珠)



山梨

また当会の初企画、体験発表「MAMO」に出会って。では、「MAMOのメッセージ」を題材に中学校教諭になったMAMOの同級生とその同僚の先生によって行われた授業「総合学習の命の学習」での成果が報告されると共に、それを題材に校内弁論大会で最優秀に輝いた生徒さんの発表が行われ、会場は感動のつぼと化しました。(小野寺)

山梨 ギインズ in 山梨学院大学

ギインズは国会議員4名で結成されたバンドで、社会問題も盛り込みながら、作詞作曲演奏のすべてをメンバーの皆さんで行ってられます。国政に携わ



熱唱するギインズの皆さん(左から小此木八郎、松山政司、林芳正、浜田靖一の各氏)

り多忙な日々を過ごされているにもかかわらず、「私たちも学園祭デビューですね」と快く出演して下さいました。また骨髄バンクのこと、移植のことも深く勉強されていて驚かされました。

トークでは患者さん、ドナーさんを迎え率直な気持ちを語って頂き、骨髄バンクを通じての移植を受けられず、移植以外の他の治療を行っている患者さんの辛い訴えを聞き、自分の活動に対する気持ちも引き締まる思いで、ライブとトークでぎっしり詰まった2時間でした。

開催にあたり御尽力戴きました関係各位に感謝し紙面をお借りして御礼申し上げます。(高遠)

広島 たくさんの方々に感謝

去る10月10日から15日まで、ダイヤモンドシティ「ソレイユ」にて、広島ドナー骨髄バンクとの共催で「いのちの輝き展」を開催しました。若い家族連れで賑わう大型ショッピングモールが会場、展示スペースを比較的に広く取ることが出来ました。「他人事とは思えない」とベビーカーを止めて展示に見入って下さるお母さんも多く、アピール効果は大きかったと思います。お子さん達には、風船やキティちゃんのティッシュが大好評でした。

14日と15日にはドナー登録会を実施し、三井住友損保の社員



の方々からも呼び込みや登録に多大なご協力を頂いて、おかげ様で2日間で156人のドナー登録者がありました。行列が出るほどの盛況ぶりに、私達は



大谷会長 走る

11月7日、(社)三島青年会議所主催の大谷貴子会長講演会には、地元ばかりでなく遠方からも講演を聴きたいという方がお越しになり、会場の三島市民文化会館小ホールは多くの聴衆で埋まりました。

オープニングに、昨年9月に放映された番組「アンビリーバボー」が流されました。放映後講師の紹介、骨髄バンク設立までの説明が行われた後、観客席最後部から大谷会長の登場です。講演の中では、闘病中の大谷会長の本音も聞くことができました。最近では登録者が増加傾向ですが、まだまだ一人もドナーの見つからない患者さんがおられます。一人でも多くの患者さんに生きる希望を与えて欲しいと会長は強く訴えていました。会場には高校生から年配の

方まで幅広い年齢層の方がおられ、非常に熱心に聞いていました。また、会場にいた骨髄提供経験者を壇上へ迎え、実際の体験談を聞きました。聴衆の皆さんは、やはり採取後の「痛み」について非常に心配されているようでした。しかし、採取量や採取病院がそれぞれ異なり、「痛み」の感じ方にも個人差があるため、一概には言えないようです。

エンディングでは、静岡県内において、幼くして急性リンパ性白血病を発症し亡くなられた「智くん」「由佳ちゃん」の遺作を紹介するDVDが流されました。静岡では「青空の天使たち」と題した展示会を県内各地で開催しておりますのでぜひお越しください。

素晴らしい講演をしていただきました大谷会長、そしてこの講演会を主催していただきました三島青年会議所の皆様、会場にお越しの多くの聴衆の皆様、本当にありがとうございます。(静岡の会 飯田)

今年も作りました!
2007年版
「ハローキティ・シールカレンダー」
皆さまに毎年ご好評を得ています「ハローキティシールカレンダー」を今年も作成いたしました。もちろん裏面には骨髄バンクのPRが書かれています。友人・知人、職場の皆さまに紹介し、骨髄バンクへの応援をお願いしてみたい方が多いのでは。ご注文はお早め!

【問い合わせ】
地元の骨髄バンク支援団体・または「特定非営利活動法人全国骨髄バンク推進連絡協議会」へ
〒160-0005 東京都新宿区愛住町23-1 Woody21 9階
TEL 03-3356-8217
FAX 03-3356-8637
e-mail: office@marrow.or.jp
※カレンダーと一緒に振込用紙を送ります。(料金後払い)
在庫なくなり次第終了。ご注文はお早め!